

目次

美しき世界 ポーター・・・・・・・・・・・・・一
中世騎士物語 バルフィンチ・・・・・・・・・・二九五
後記・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・六五五

山の家	セ	塔の窓	一七〇
路	三〇	秘密	一八〇
溪谷の村	三	デイヴィッドの夢	一九二
二つの手紙	四	王女と乞食	二〇〇
調子はづれ	五	救ひ主のデイヴィッド	二二三
必要な厄介	七	美しくない世界	二二六
その他の厄介	八	変つたこと	二二五
あなたは要る	六	人々の心配	二二四
訳の分からぬこと	一〇〇	ペリの見た話	二二五
盲目の少年	二三	困つたこと	二二五
薔薇のお嬢さん	二六	作り変へられた話	二二七
ヂャックとデル	四	出発	二二九
ヂャックの驚き	二五		

はしがき・・・・・・・・・・・・・・・・二九七

アーサー王とその騎士たち・・・・・・・・三〇三

第一章 序説・・・・・・・・三〇三

騎士の修業・・・・・・・・三〇五

解放奴、賤奴、農奴、僧職者・・・・・・・・三〇七

試合・・・・・・・・三〇八

鎧・・・・・・・・三〇九

兜・・・・・・・・三一〇

物語・・・・・・・・三一

韻文物語・・・・・・・・三四

第二章 英国の神話的歴史・・・・・・・・三六

ブラダッド・・・・・・・・三三〇

リア・・・・・・・・三三〇

フェレクスとボレクス・・・・・・・・三三三

ダンワロ・モルマティアス・・・・・・・・三三三

ブレナスとペリナス・・・・・・・・三三四

エリデュア・・・・・・・・三四四

ラッド・・・・・・・・三五五

カシペローナス・・・・・・・・三六

キンペリナス又はシンペリン・・・・・・・・三六

アーモリカ・・・・・・・・三七

マーリン・・・・・・・・三九

第三章 マーリン・・・・・・・・三九

第四章 アーサー・・・・・・・・三四

アーサー王・・・・・・・・三六

選王アーサー・・・・・・・・三八

ギニヴィア・・・・・・・・四〇

第五章 アーサー(統)・・・・・・・・四六

アーサー王、聖マイクル山の巨人を征伐する・・・・・・・・五一

アーサー王、湖の女王から剣を受ける・・・・・・・・五三

第六章 騎士ガウエイン・・・・・・・・五七

騎士ガウエインの結婚・・・・・・・・五七

第七章 腕萎のカラドク・・・・・・・・五七

第八章 湖の騎士ランスロット・・・・・・・・五九

騎士ランスロット・・・・・・・・五九

第九章 荷車の冒険・・・・・・・・六〇

第十章	シャロットの姫	三八	第二十二章	騎士アグリヴェインの叛逆	四三
第十一章	王妃ギニヴィアの危難	三九	第二十三章	アーサーの死	四八
第十二章	トリストラムとイゾーデ	三九			
第十三章	トリストラムとイゾーデ(統)	四〇	マビノジョン		四七
第十四章	トリストラムとラーンスロット	四〇	序説		四九
	の戦	四七	第一章	ブリトン人	五一
	狩猟者としてのトリストラム	四三		ウェイルズ語とウェイルズ文学	五三
第十五章	円卓	四三		ウェイルズの遊歴衆人	五四
第十六章	騎士バラミディーズ	四七		三句詩	五五
第十七章	騎士トリストラムの死	四三	第二章	泉の女	五六
第十八章	バーシヴァル	四六		カイノンの冒険	五六
第十九章	サングリアル(聖盃)	四五	第三章	泉の女(統)	五三
	騎士ガラハド	四七		オーウェインの冒険	五三
	騎士ガウェイン	五〇	第四章	泉の女(統)	五三
第二十章	サングリアル(統)	五三		ガウェインの冒険	五三
	騎士ラーンスロット	五三		獅子の冒険	五六
	騎士バーシヴァル	五五	第五章	アービンの息子ヂエレイント	五二
第二十一章	サングリアル(統)	五〇	第六章	アービンの息子ヂエレイント(統)	五四
	騎士ボウホート	五〇	第七章	アービンの息子ヂエレイント(統)	五四
	騎士ラーンスロット	五〇	第八章	ダイヴェド公ブウィル	五七
	騎士ガラハド	五九	第九章	リアの娘ブランウエン	五七

第十章	マナウイダン	六六
第十一章	キリッチとオルウェン	六〇一
第十二章	キリッチとオルウェン(続)	六二六
第十三章	タリエシン	六三五
英国民族の英雄伝説		六五
註解		六五
	ベイオウルフ	六五
	アイルランドの勇士キュクレイン	六七
	油断のないヘレワード	六四二
	ロビン・フッド	六四六